

平成 28 年 2 月 20 日（土） あらた世代交流館にて  
伊東愛子先生の子育て講演会

『こんなときどうする?!』

～親や支援者の困り感解決に向けて～

講師：山形県立総合療育訓練センター  
診療部長 伊東愛子先生



平成 28 年 2 月 20 日土曜日、山形県早期からの親子サポーター配置事業の一環として県立総合療育訓練センター診療部長 伊東愛子先生の子育て講演会が行われました。

早期からの親子サポーター配置事業は、ご本人やご家族へ早期からの適切なサポートを通じ、社会適応力及び家庭支援による養育環境の改善を図ることを目的とし、地域療育力の向上、地域支援ネットワーク強化、やまがたサポートファイル普及定着、ペアレントメンターによる家庭支援の充実を、配置された親子サポーターが中心になり行っています。

今回の伊東愛子先生の子育て講演会は、この事業の中の地域療育

力向上を目指すものです。今回も、保護者や保育園、幼稚園、相談支援事業などの支援機関の皆様から 115 名の参加がありました。

障がいのある無しにかかわらず、全ての子育てで大切なこと、また、幼児期に体験したことが、成長と共にその子どもにどのように影響あるか、などを具体的にわかりやすくお話頂きました。

また、規則正しい生活は本能の脳を育てる、食事は生活の中心ですなど、子育ての基本で大切なことのお話もありました。

参加者の皆様も、親として日ごろ当たり前になっている言葉や態度など、自分自身をあらためて見つめ直す良い機会になったのではないのでしょうか。

今回は、より具体的に対応方法にも触れて頂いたため、講演後記入頂いたアンケートにも、役に立った！参加して良かった！早速実践します等の感想が多かったです。

「子どもは愛される存在」と伊東先生はおっしゃっていました。

毎年、愛子先生の子どもを思う優しさを大きく感じられる講演会であり、今年も昨年からのリピーターである参加者も多く、講演後には「また来年も参加したいです」の声が聞かれました。今回の講演で学んだことを生かし、子どもが愛いっぱいの中健やかに育っていけるよう努力していきたいと思いました。

